

【橋幸夫しあわせになる夢もらい 気持ち明るく起きる朝あり】

ああ追悼 橋幸夫：
9 月 5 日 NHK19 時のニュース前の天気予報の最中に速報テロップで 橋幸夫死去（82 才）が流れた。
19 時からのニュースでは、台風情報の後に橋幸夫死去が来てアメリカの関税 15%がその次だった。
同日夜は YOU TUBE でデビュー曲「潮来笠」や「いつでも夢を」を聴き、一世を風靡しカラオケで歌い続けたリズム歌謡の数々を聴いた。声出しで歌いたかったが近隣住民への気遣いで遠慮してしまった。
2,3 回聴き直した曲もあるが、聴取曲のリストをレコード発売順に並べると以下の通りである。
すべて、佐伯孝夫作詞・吉田正作曲・橋幸夫歌（＊は吉永小百合とデュエット）だ。
初めて聴いた時の思い出や記憶に残るエピソードを川柳風にまとめ、追悼したい。

曲名	発売年月日	橋幸夫の思い出追悼川柳
潮来笠	1960 年 7 月 5 日	三度笠投げて歌ってデビューする
南海の美少年	1961 年 5 月 5 日	十字架をクルスと歌う美少年
いつでも夢を＊	1962 年 9 月 20 日	小 6 の作文題に借りました
若い東京の屋根の下＊	1963 年 4 月 20 日	東京に行きたくなっちゃう曲だった
そこは青い空だった＊	1964 年 4 月 25 日	フィリピンのパブでデュエット懐かしい
恋をするなら	1964 年 8 月 5 日	ビートルズ聴きつつ歌う橋幸夫
ゼッケン N01 スタートだ	1964 年 9 月 20 日	カタカナがやたらあっても聞き惚れた
あの娘と僕（スィム・スィム・スィム）	1965 年 6 月 5 日	ピチ娘そんな娘どこにいたのやら
恋のメキシカンロック	1967 年 5 月 1 日	カラオケでさいた熱唱しよータイム

YOU TUBE の画面から
印象に残った画像を
厳選ピックアップ。
ともかく、お世話に
なりましたよ幸夫さま。



【華やかに芝居も歌もゆく道は 記憶に残る男冥利か】

橋幸夫織り込み狂歌とはめ字「はしゆきお」も追悼にささげよう。

湧	若	は	懐	い
き	い	し	か	ま
お	き	ゆ	し	は
こ	憶	き	き	も
る	が	お	奴	う

お	き	ゆ	し	は
の	ま	め	あ	し
こ	え	を	わ	ゆ
な	よ	ま	せ	き
り	き	く	の	お

弾みつつ四方八方ゆき続け 君や僕らを踊らせた奴
弾んでる仕草に酔ってゆくみんな 気持ち前向きおまつり気分